

9月は「世界アルツハイマー月間」 オレンジの花で彩りを

ORANGE GARDENING PROJECT

オレンジガーデニング プロジェクト



おすすめの花/
キバナコスモス
マリーゴールド

「認知症になっても希望をもって自分らしく暮らし続けられる社会」
に向けた活動が全国のさまざまな場所で行われ、その一環として
「オレンジガーデニングプロジェクト」の動きが広がっています。

世界アルツハイマー月間の
9月にはオレンジ色の花を
咲かせましょう

オレンジ色は、認知症啓発のシンボルカラー。「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう!」という思いを共有し、楽しみながら花を育て、全国各地でオレンジ色の花を咲かせましょう!

この活動をきっかけに、認知症について考え、周囲の人と話したり、認知症の人といっしょに花を育てたり、人・地域・社会との繋がりを持ち、認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていきましょう。



Facebook ページ
「オレンジガーデニングプロジェクト」掲載中

三輪会とは…

相模原市にある認知症に関係する
団体(友知草の会)(若年性認知症家族
の会じゅりの会)(ふじの介護者の会)
が月1回、3団体で集まって情報交換
や共有をしています。

【問い合わせ先】

友知草の会
ふじの介護者の会
若年性認知症家族の会

じゅりの会

富樫 るみ 090-7812-5257
小池 和代 090-7184-7094
浜井 秀子 090-9153-5707

キバナコスモス(ブライトライト)の育て方

～特徴～

キバナコスモスはその名の通り、鮮やかな黄色～オレンジ色の花を咲かせるコスモス属の1種です。草丈は30～100cmほどで、7月～8月に種まきをすると秋に花を咲かせます。

～日当たり・置き場所～

日当たり、風通しが良く、水はけの良い場所が適しています。

～用土～

草花がすでに植わっている水はけのよい土であれば問題なく育ちます。鉢植えの場合は、草花用の培養土で大丈夫です。

～日常の管理～

開花期間が長いので、花がらをまめに摘み取ると、きれいな株姿を保ち、たくさんの花が咲きます。

タネが熟したら採種して、春まで乾燥貯蔵しておきます。

～水やり～

地植えのキバナコスモスは、根付いてしまえば特に水やりの必要はありません。鉢植えの場合は、土の表面が乾いたらたっぷりを目安に水やりをしましょう。

～選び方～

キバナコスモスは、自家受粉しないので、種を採りたい場合は、最低でも2株を植える必要があります。

～種まき～

発芽温度は20℃～25℃です。直まきで育てることができます。発芽後、本葉が3～4枚になったら間引きましょう。

～植え付け～

苗で植え付ける場合は、株が大きくなるので、株と株の間は十分にあげましょう。